

第3章 ニュートンのバケツから相対性理論まで

図17 ニュートンのバケツ

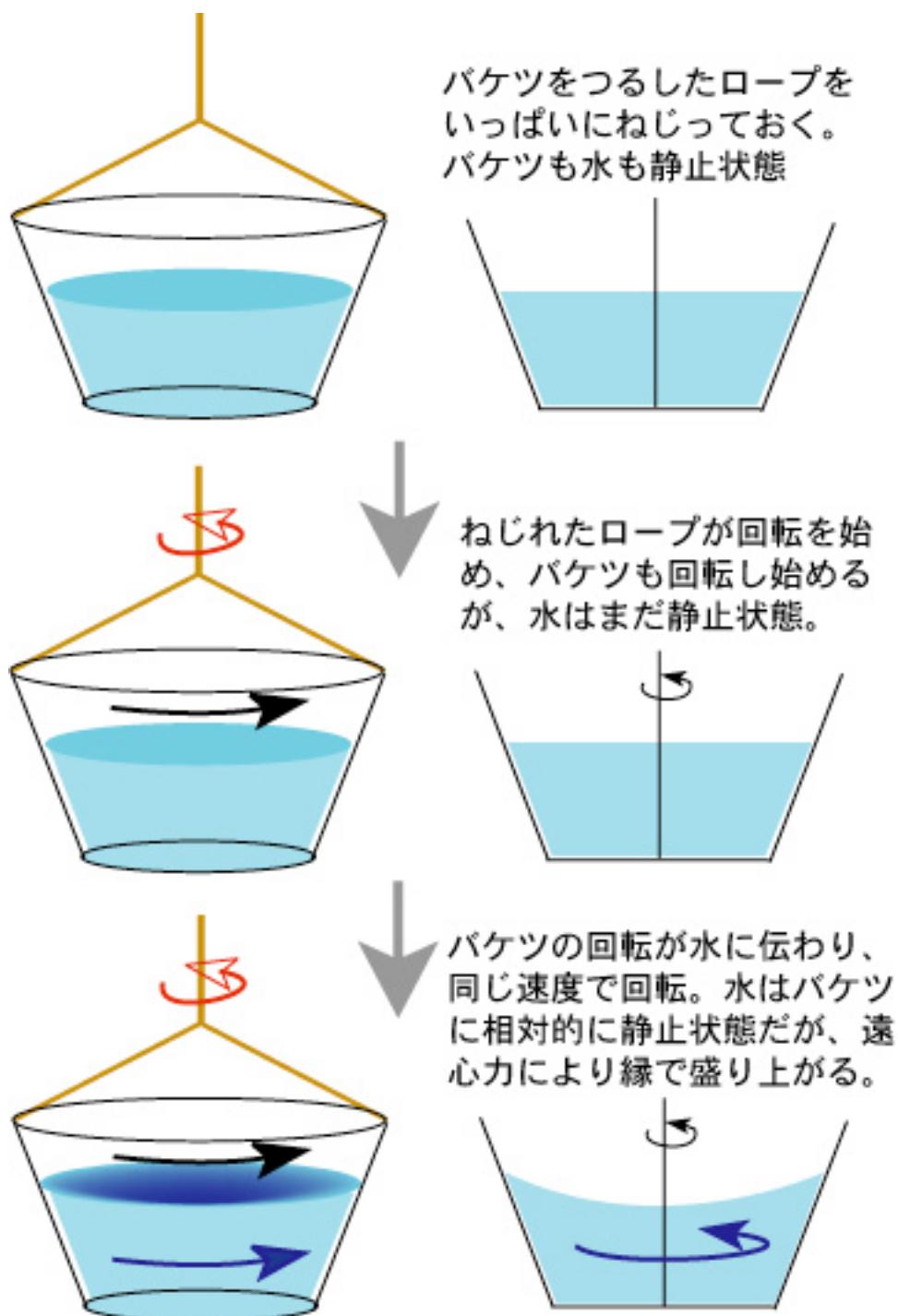
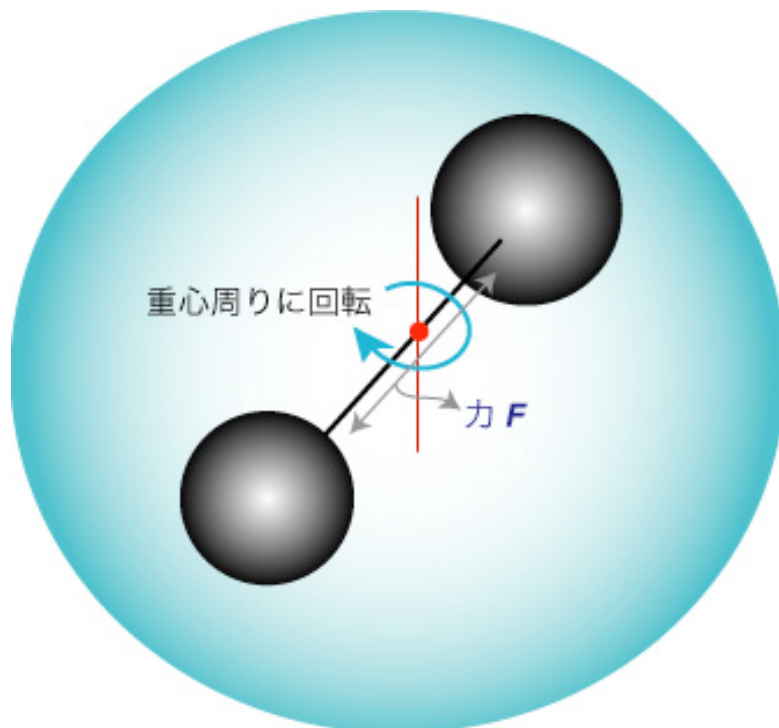


図18 ひもでつながれた二つの球



たとえ空っぽの空間にほかの物体がなかったとしても、二つの球を結ぶひもの張力によって絶対回転の速度がわかる。

図19 水中の物体の運動

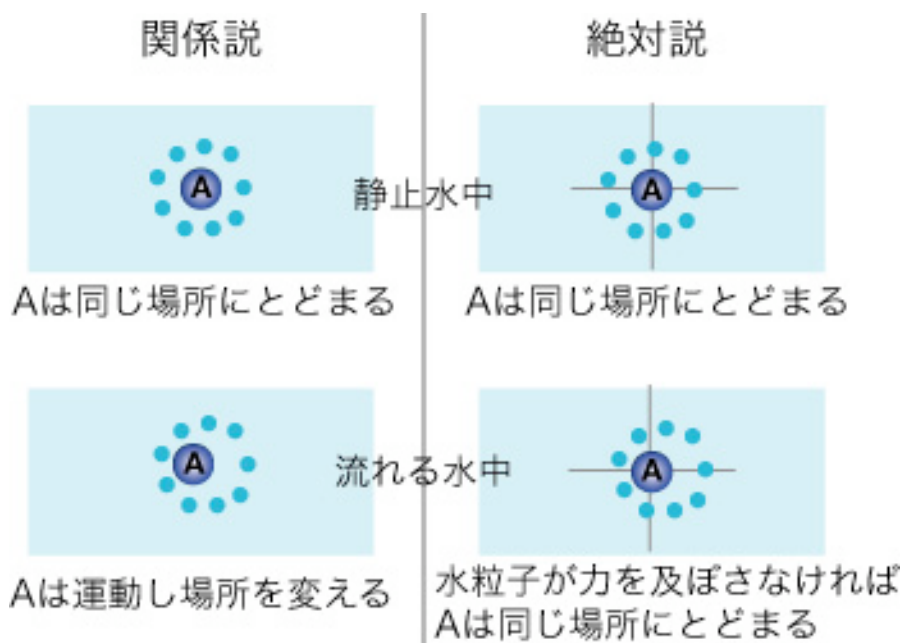


図20 マッハのバケツ

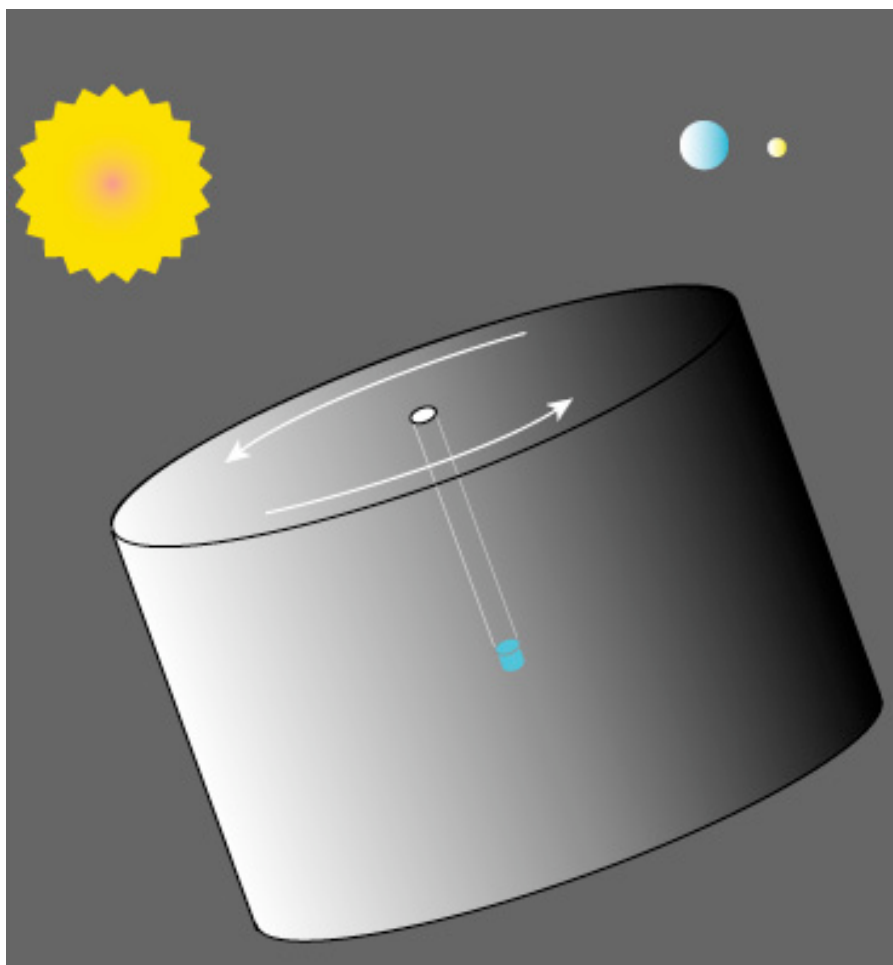


図21 宇宙船とロケットに対する光速

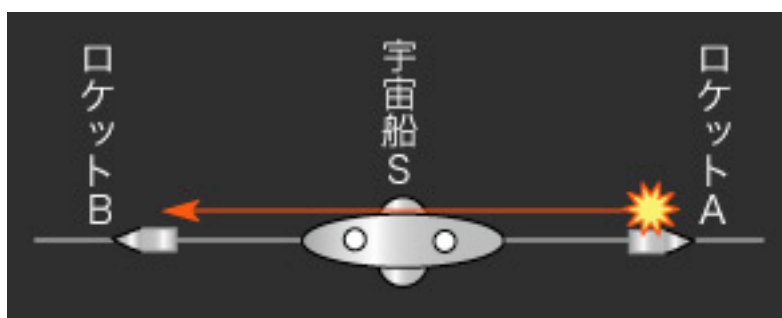


図2 2 光信号によって同時性を決める

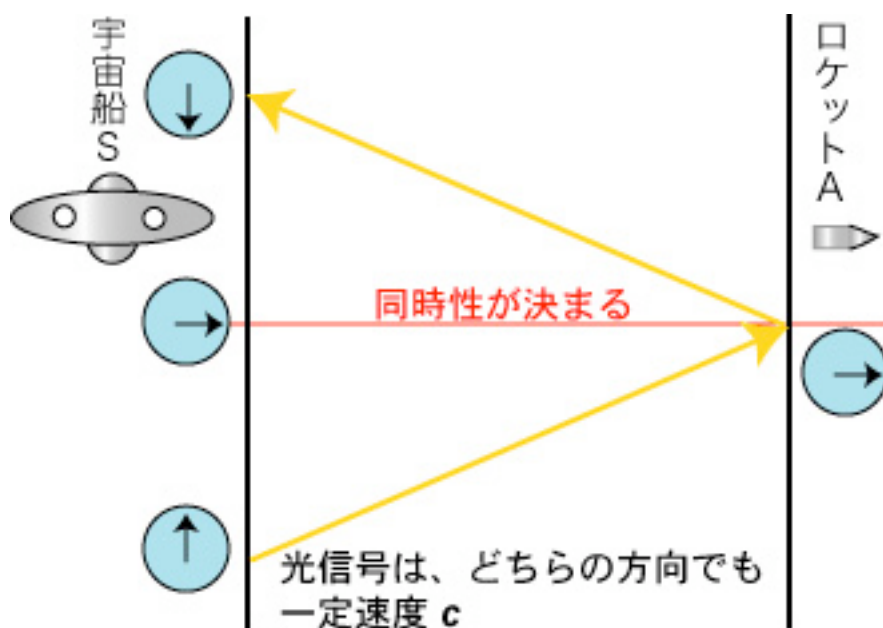


図2 3 宇宙船とロケットの運動

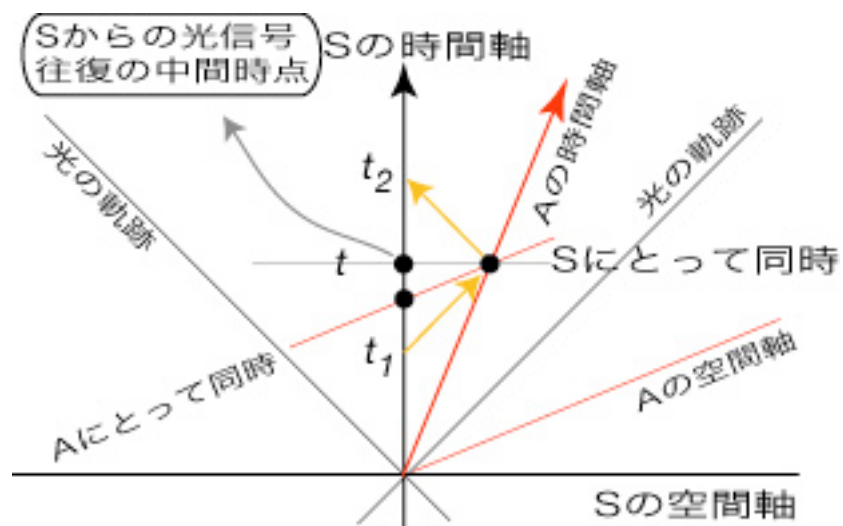


図24 ロケットAから見た同時性

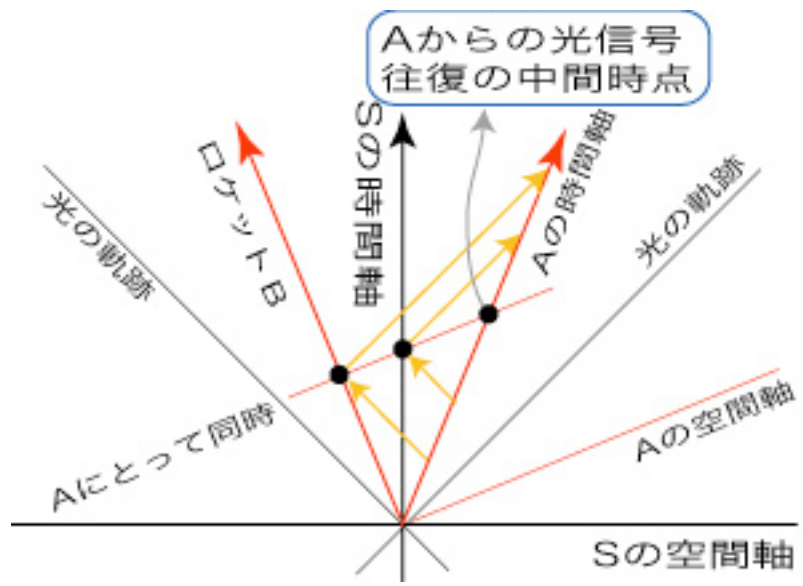


図25 過去や未来の出来事と同時になる

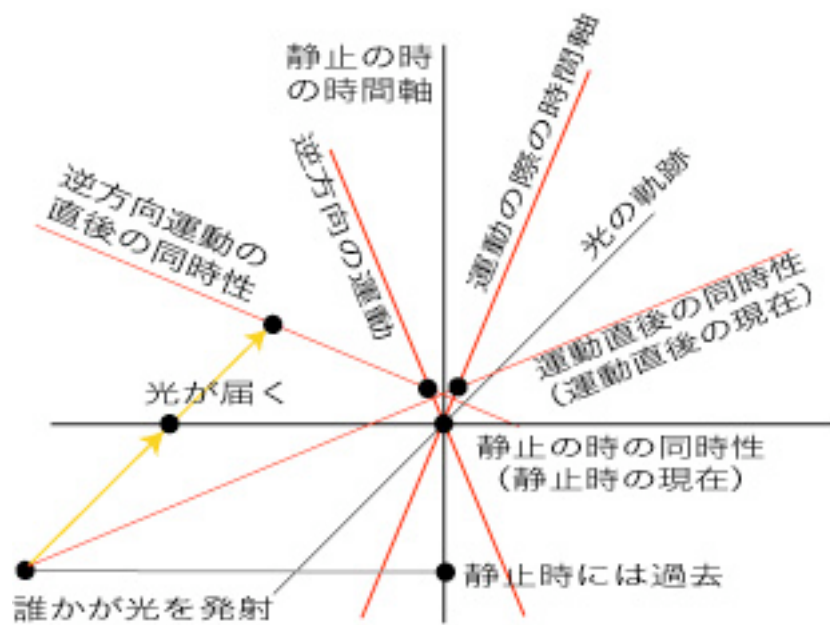


図26 慣性運動と加速運動

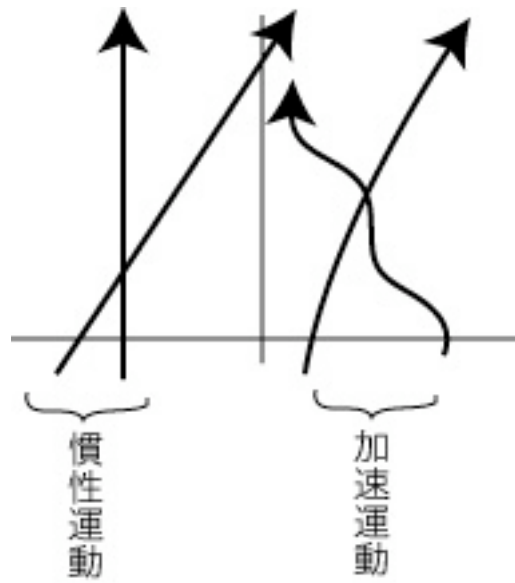


図27 三角形の斜辺の長さ

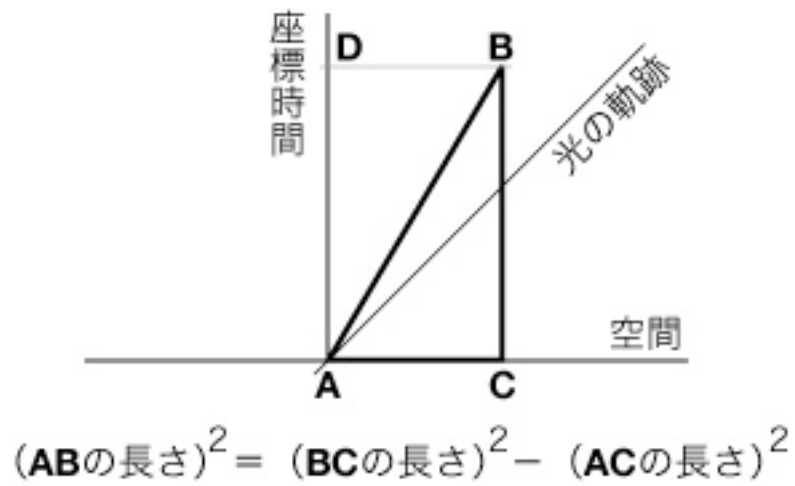


図28 時空の切り取り

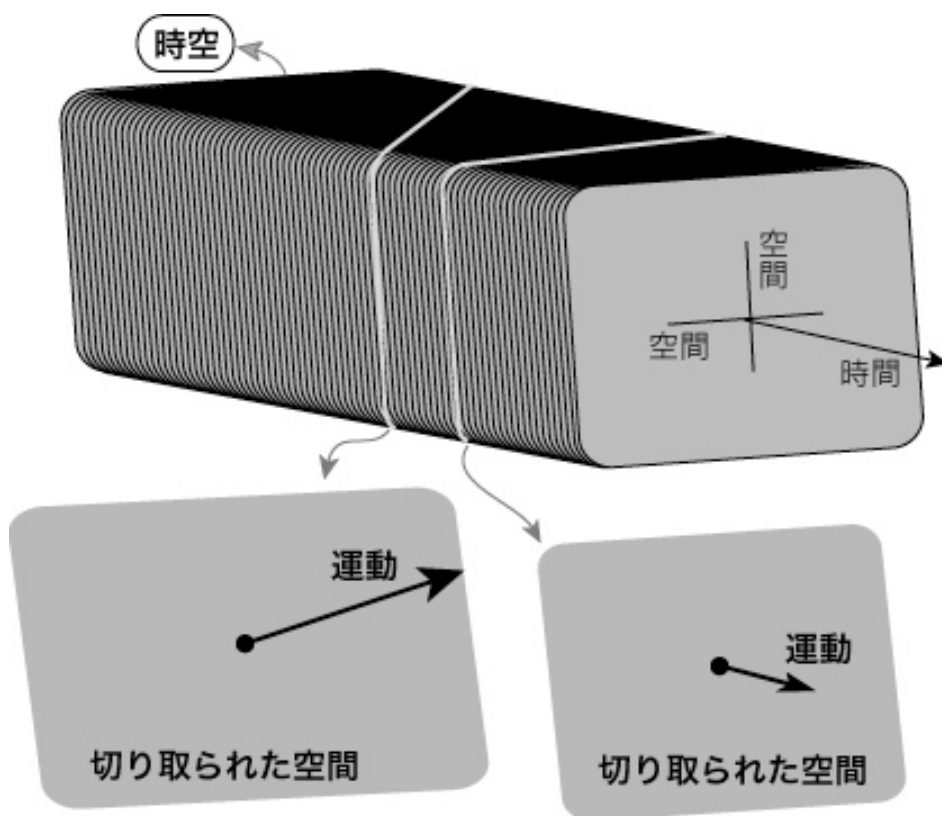


図29 水の回転運動

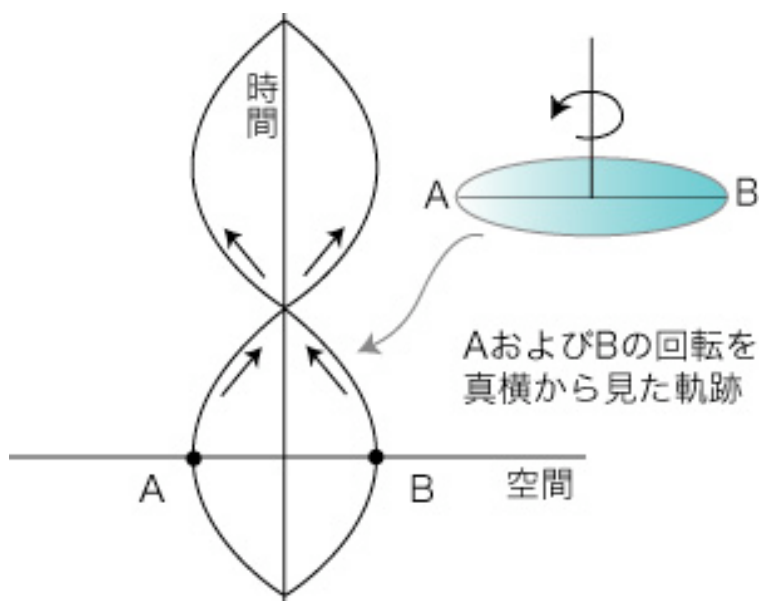


図30 自由落下系で重力はなくなる

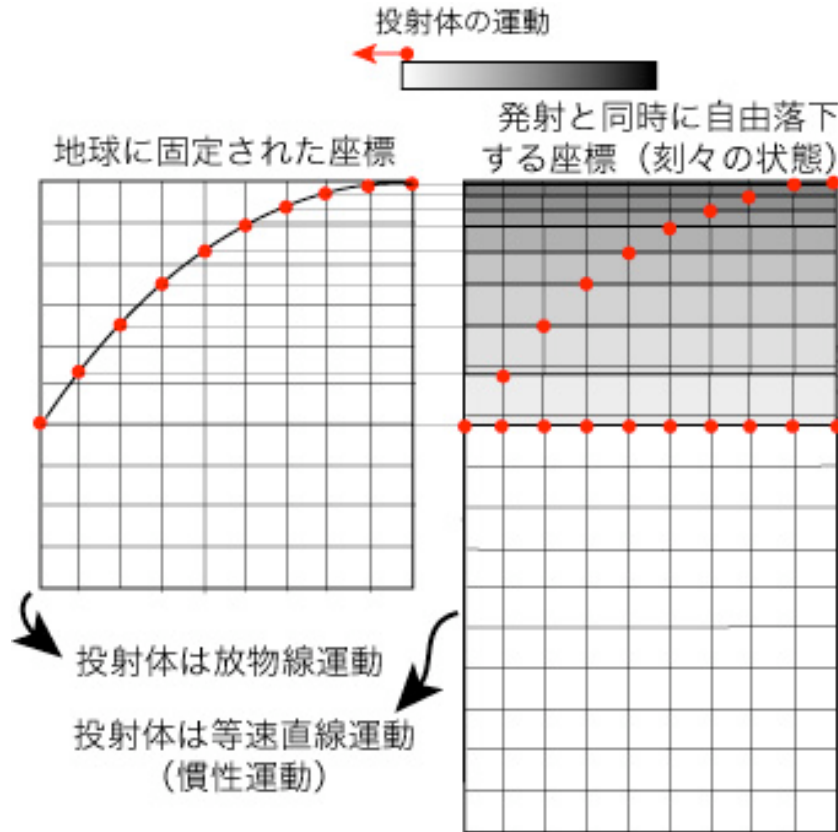


図31 地球内外の空間と運動

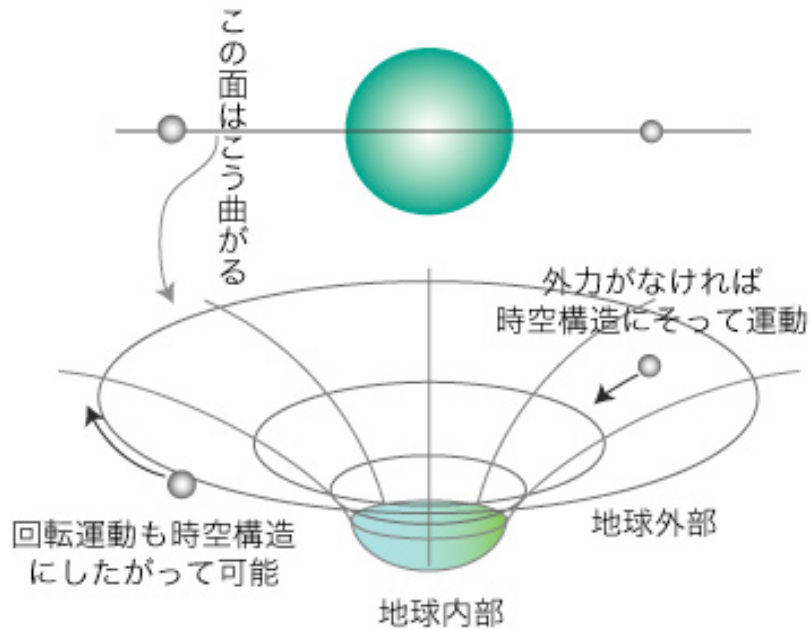




図3 2 アインシュタインの球殻



図3 3 引きずり効果



図3 4 潮汐重力

